



青森総合卸センターニュース

編集・発行 協同組合青森総合卸センター 〒030-0131 青森市問屋町2丁目17-3 ☎017-738-4711 FAX017-738-7323
URL http://www.tonyamachi.com E-mail info@tonyamachi.com 発行/平成25年5月31日



ユアテック 清掃活動

組合では今後も組合員や近隣企業と協力しながら、ごみの無いきれいな街を目指し、活動を続けていく。

果が顕著に表れている。問屋町合同清掃は、4月から10月までの毎月第2木曜日、全7回開催。問屋町会館及び青森産業会館に集まり、朝8時から20分程度、問屋町全域のごみ拾いや草刈りなどを行う。天候による実施の有無は、当日朝、組合ホームページや公式フェイスブック、ツイッターにて公開する。同活動へ年5回以上の参加で功労賞を受賞。功労賞を10年連続で受賞すると問屋町合同清掃10年賞として表彰される。

また、5月7日(火)には、(株)ユアテック青森支社・青森営業所が合同でごみ拾いを実施し、同社社員約150名が参加した。問屋町に隣接する新町野(中央卸売市場南側)に位置する同社では、地域貢献活動の一環として、平成18年から同社周辺の清掃活動を開始。同社周辺から問屋町大通りまでの広範囲にわたってごみ拾いを行い、地域の美化に貢献している。

また、5月7日(火)には、(株)ユアテック青森支社・青森営業所が合同でごみ拾いを実施し、同社社員約150名が参加した。問屋町に隣接する新町野(中央卸売市場南側)に位置する同社では、地域貢献活動の一環として、平成18年から同社周辺の清掃活動を開始。同社周辺から問屋町大通りまでの広範囲にわたってごみ拾いを行い、地域の美化に貢献している。

ごみの無いきれいな街を目指し 清掃活動の輪が広がる問屋町

今年で12年目を迎え、組合の定番行事となっている問屋町合同清掃が4月11日(木)に行われた。今年度1回目となった同活動には問屋町、第二問屋町合わせて105社、208名が参加。参加社数、人数共に年々増加し、企業の景観美化に対する意識の高まりを感じさせる。

参加者は「雪解け後の1回目なのでごみは多いが、昔に比べればずいぶん少なくなった」と感想を語り、活動の成

ゼッケンを着用し、まだ道路脇に雪の残る中、冬の間に捨てられ雪解けと共に現れたごみを拾い集めた。今回の清掃活動の様子が地元の新聞やテレビのニュースで取り上げられるなど、地域の関心も高い。



大星神社本殿で執り行われた祈年祭



樹齢350年を超えるシダレザクラ

大星神社は問屋町の北東に位置し、青森で最も古い神社といわれる由緒ある神社。当卸団地造成時から施設の地鎮祭を執り行うなど、問屋町の氏神様として密接なつながりがある。また、同神社には樹齢350年以上のシダレザクラがあり、青森市有数の花見スポットとして古くから市民に親しまれている。

祈年祭後に開かれた観桜会では、時折雨が降る悪天候で気温も上がらず、桜も2分咲き程度であったが、参加者は満開の桜を思い描き、大星神社のますますの発展を祈った。

大星神社で祈年祭・観桜会開催



雪が残る中の問屋町合同清掃



地元メディアの取材も入る

ゴールデンウィーク最後の5月2日(木)、大星神社において祈年祭及び観桜会が開催された。

行われた祈年祭では、柿崎宮司による祝詞が読み上げられ、参列者が玉串を捧げた。当日は近隣住民や関係者など96名が参加。当組合からも藤本専務理事をはじめ、青森問屋町経営同友会や問屋町支店長・所長連絡会の会員19名が参加し、厳粛かつ盛大に開催された。

第46回通常総会の提出案件など承認

第1回理事会

第46回通常総会の提出案件などを審議する第1回理事会が4月25日(木)、問屋町会館で開かれ、審議の結果、全て原案どおり承認された。

主な案件審議は次のとおり。

案件一、組合員の倒産について
案件二、組合員跡地買取資金の借換えについて
案件三、第46回通常総会の提出案件について

平成25年度第2回理事会の日程等について
理事会終了後には、青森問屋町配送(株)の第1回取締役会、青森卸センター(株)の第1回取締役会

津軽海峡ブランド博開催



青森産業会館での展示即売会(イメージ写真)

平成25年11月22日(金)24日(日)の3日間、青森産業会館で「津軽海峡ブランド博」が開催される。

「津軽海峡ブランド博」では、津軽海峡を軸に、青森市を中心とした東青地域と函館市を中心とした道南地域の市町村、

青森問屋町経営同友会 第34回定時総会開催

第34回定時総会開催

青森問屋町経営同友会の第34回定時総会が4月19日(金)、レストランフロリアにて開催された。

同会会員18名が出席して行われた総会では、提出議案全てが原案どおり承認。任期満了に伴う役員改選では柿崎会長が再任。幹事は現幹事に加え、新たに2名が選任され、会則改定により新設された顧問職には、足立氏が選ばれた。

柿崎会長は「景気は全国的に回復基調とはいえず、県内経済はまだまだ厳しい局面が続く」との見解を示した。

【新役員・敬称省略】
▽会長 柿崎忠俊(青森総合卸センター)
▽副会長 雪田和也(株東晴) 戸秀則(正善商事(株)) 河田高嗣(株) ガスデン(株) 和田祥平(和田ゴム販売)

くと思う。そのような状況ではあるが、今年度も会員交流を通じて絆を一層強くし、心身ともに明るく豊かになるような活動に取り組んでいきたい。同友会の活動を活発にし、会員企業ならびに問屋町全体の発展のため、少しでも企業活性化に繋がる活動を展開していきたいので、皆様の一層のご協力をお願いしたい」と新年度に向けた抱負を述べた。

▽顧問 足立伸吾(株きものセンター) ※新任

▽柳谷彰成(株問屋町カーサービス) ※新任
▽監事 松橋義昭(株青森銀行問屋町支店) ※新任 増尾弘道(株みちのく銀行問屋町支店) ※新任

雪による建物の被害のご確認を
昨冬の問屋町は一昨年に引き続き大雪に見舞われ、建物の雪災被害も発生している。雪災被害の多くは「火災保険」での対応が可能となるので、敷地の雪解けが済んだこの時期に建物に損害等が無いのか今一度ご確認いただきたい。ただし、雪災の保険金の支払い対象は、一部の保険会社を除き損害額が20万円以上からとなっており、注意が必要である。

また、建物からの落雪が原因で、第三者の身体や建物、駐車車両等に損害を与えてしまふ事故も多く見られる。このような賠償責任事故は火災



同友会 第34回定時総会



屋根からの落雪により駐車車両を破損

業務報告

主要事項

4月
9日▽県中央会会長副会長会議
11日▽第1回合同清掃
▽東北卸商業団地連絡協議会幹事会
15日▽金融審査会
▽問屋町経営同友会第1回役員会

16日▽(株)青森共同計算センター
17日▽第1回三役会
18日▽大星神社敬神会役員会
19日▽問屋町経営同友会第34回定時総会

22日▽会計監査
24日▽問屋町支店長・所長連絡会第1回幹事会
25日▽第1回理事会
▽青森卸センター(株)第1回取締役会
▽青森問屋町配送(株)第1回取締役会

26日▽青森市産業振興財団理事會
30日▽津軽海峡ブランド博運営委員会
▽青森市産業振興財団評議員会

組合員社名変更のお知らせ

▽サントリービバレッジ サービス(株)
(旧東北ペパシコーラ販売(株))

MADO ショップ オリジナル
壁はそのままでも窓はかえられるんです!
これからのリフォーム
スマートカバー工法
長内サッシ工業株式会社
青森市問屋町2丁目12-35 TEL(017)728-1311(代)

食品・酒類卸
丸大堀内株式会社
〒030-0131 青森市問屋町2丁目15番22号
電話 017-738-4311

平成24年度交通事故 実態調査結果まとめ

問屋町内交通事故死亡事故ゼロ
6千日達成(達成予定日…平成26年4月1日)を目指し活動を続ける青森交通安全協会
問屋町支部(多田支部長)・同支部では、会員を対象にした平成24年度交通事故実態調査を行った。

24年度の交通事故件数(加害・被害計)については、114件で23年度より30件減少。特に加害事故件数は前年比で26件も減少した。

事故要因に関する調査では、前方不注意が23件(36.5%)、後方不注意が14件(22.2%)、右左折時の不確認が7件(11.1%)と、確認不足による事故が合計で

44件となり、事故要因の7割を占めた。昨年度、問屋町で発生した交通事故の多くが組合員企業敷地出入口において起り、こちらも確認不足が事故要因とみられる。
現在、組合及び同支部で



問屋町東口における単独事故



問屋内事故発生箇所

は、運転診断用ドライブレコーダーの貸出を有償(1人2000円)にて行っている。当レコーダーは、吸着式スタンドにより簡単に設置でき、30分程度運転することで、ドライバの加減速やハンドル



ドライブレコーダー

操作等の安全性について診断し、その結果をレポートにて提供する。従業員の安全運転意識高揚を図り事故防止に活かすために、ぜひ利用していただきたい。
運転診断用ドライブレコーダーの貸出についてのお問い合わせは、卸センター業務部(273814711)まで。

経済雑感

第四十七回

あおもりコンピュータ・カレッジ

校長 藤井 健二

前号に引き続き、あおもりコンピュータ・カレッジの藤井校長による経済雑感をお送りする。

開校以来、約25年の間にコンピュータは大きく変わってきています。機械としてのハードウェアは処理速度・記憶容量の面で千1万倍以上の発展を遂げています。使い方であるソフトウェアの面でも考え方や技術革新が進み、以前は数字・文字に取扱いが限定されていましたが、画像・動画・音声等も普通に取り扱

えるようになりました。特に画像認識、音声認識、センサー技術等の分野における進展が大きく、防犯カメラ等の画像解析や携帯翻訳機、各種の支援ロボット開発等に繋がっています。



あおもりコンピュータ・カレッジ 校長 藤井 健二氏

一方、利用形態も昔はパソコン単体での利用が中心

で、主に業務の効率化(文書作成、集計、諸計算事務、DM作成等)に使われていました。インターネットの普及に伴い、ホームページの検索・構築による情報の収集や発信、またeメール、ツイッター、フェイスブック等を活用した情報交換等にウエイトが移りつつあります。利用する機器につ

いてもパソコン同士に限らず、携帯電話やスマートフォン、タブレット端末等がバリエーションが豊富になっていきます。操作性の面でも、キーボード入力に当たり前だった時代は過去のこととなり、マウス操作や画面タッチで入力

ができることが普通になりました。ユビキタス時代(誰でも利用できる、いつでもどこでも)がまさに到来しています。企業活動では少子高齢化が進む中(県の18歳人口はこの25年でマイナス40%)、スピード感と信頼感が強く求められる時代において、これらの技術(ICT)や様々な機

器を自社の基盤業務の改善、きめ細かな顧客管理や提案・サポート活動へ、また世界に向けた販促活動、異業種との連携等戦略的な分野へ活用していくことが不可欠と思われま

す。そのためには、自社業務に精通していると共に情報処理の基本を身に付け「何に使えるのか、何が使えるのか、どのようにすれば実現できるのか」を展望することができる人材が望まれると思います。
当校では、これらを踏まえ、企業が必要とする元気のよい人材の育成に努め、これから「あおもりコンピュータ・カレッジ」を目指して取り組んでいきたいと思っています。(完)

一般廃棄物・産業廃棄物収集運搬

三協運輸株式会社
三協クリーンサービス株式会社

〒038-0023

青森市大字細越字栄山590-12

TEL 017-739-6426 FAX 017-739-1612

車の整備はまかせて安心

(株)問屋町カーサービス

レンタカーも取り扱っております

〒030-0131 青森市問屋町一丁目13-20

電話(017)738-4505 FAX(017)738-4556

CircleK Sunkus



株式会社サークルKサンクス
青森営業部
お問い合わせ: 電話017-764-1470

経営者募集

サークルKサンクスの
コンビニ経営はじめま
せんか

雑貨のあるガーデニングショップ



リーフ (by だいいちぞうえん)

お庭の設計 (CAD) ・施工 ・管理

青森市第二問屋町1丁目4-4 TEL 080-6058-3881

㈱メデイセオ青森支店
新社屋が完成

問屋町内で移転新築を進めていた㈱メデイセオ青森支店の新社屋がこのほど完成した。医薬品や医療関連商品の総合卸売販売を手がける同社は、昭和49年10月に問屋町に進出。今年で40年目を迎え、社屋の老朽化対策が課題となっていた。取扱商品の品質管理や保管機能の向上や作業の効率化を図るため、このたびの新社屋建築となった。

団地創立から45年が経過し、組合員は、施設の老朽化や事業環境の変化に伴う既存施設の見直しの時期を迎えている。この時、活用できるのが高度化資金貸付制度である。同制度では、設備投資額の

80%を20年間固定金利(25年度0・85%)で利用できる。制度の利用は中小企業に限られるが、問屋町内において新社屋を建築する場合や既存施設の増改築で利用可能となっている。制度についてのお問い合わせは卸センター(☎73814711)まで。



メデイセオ青森支店 新社屋

「レイバー」オープン
和田ゴム販売

組合員の和田ゴム販売㈱が、青森市大野にアンテナショップ「Laber(レイバー)」をオープンした。ゴム長靴をはじめとする各種ゴム製品を取扱う卸売企業である同社では、エンドユーザーの声を拾うべく小売に挑戦。働く人のプロシヨップとして、ゴム長靴やゴム手袋などのゴム製品から、安全工具や電動工具、その他にも作業服など各種作業に付随する商品を幅広く取り揃える。

同社の和田社長は「卸ならではの豊富な品揃えには自信があります。特にプロ仕様の高機能商品のラインナップはどこにも負けません。商品知識豊富なスタッフが親切丁寧

の相談に乗り、些細な事でも足を運びやすい支店にしていきたい。職員には、小さなことでもいいのでお客様に感謝してもらえようという営業を心がけるよう指導をしています。人の役に立つ、地域の役に立つ、会社の役に立つ、自分が何に貢献できるのか考えて行動することを大切にしたい」と力強い。



Laber (レイバー)

に対応させていただきますので、お気軽にご来店ください」とPRする。「レイバー」は荒川方面から中央大橋に向う途中、「ジューエリーかまた」隣にある紺とオレンジが印象的な建物。開店時間は通常が午前7時、日曜のみ午前9時開店。閉店時間は午後8時。定休日はお盆と正月のみとなっている。お問合せは、レイバー(☎75211339)まで。

組合員訪問

株式会社青森銀行問屋町支店に本店審査部から赴任した松橋支店長にお話を伺った。

同行は、今年の10月1日に創立70周年を迎え、「世代を超えて、あなたのそばに 青森銀行」のスローガンの下、記念事業として地元への感謝の気持ちを込めた地域貢献活動を多数企画している。今月創設される「三陸復興国立公園」の利用促進を目的に、八戸市に簡易休憩所を、白神山世界遺産登録20周年に合わせて、弘前市に電気自動車1台と充電設備をそれぞれ寄贈。プロバスケットボール男子のbjリーグに参入する「青森ワッツ



㈱青森銀行 問屋町支店 支店長 松橋 義昭 氏

「当行では地域の未来を支える銀行として、地域支援に力を入れています。ビジネスマッチング等、地域の成長を基盤を支えながら、共に成長していくよう頑張ります」と話してくれた。

問屋町支店での目標について尋ねると、「銀行の既成概念に囚われずに、大胆な発想を持ってお客様

の相談に乗り、些細な事でも足を運びやすい支店にしていきたい。職員には、小さなことでもいいのでお客様に感謝してもらえようという営業を心がけるよう指導をしています。人の役に立つ、地域の役に立つ、会社の役に立つ、自分が何に貢献できるのか考えて行動することを大切にしたい」と力強い。

印象について聞くと、「昔は駅から見えるとすごく遠いイメージがありました。今では道路も整備されているとすごく近くなったという印象的でした。高速道路のインターチェンジも隣接して

印象について聞くと、「昔は駅から見えるとすごく遠いイメージがありました。今では道路も整備されているとすごく近くなったという印象的でした。高速道路のインターチェンジも隣接して

イメージについて聞くと、「昔は駅から見えるとすごく遠いイメージがありました。今では道路も整備されているとすごく近くなったという印象的でした。高速道路のインターチェンジも隣接して

の相談に乗り、些細な事でも足を運びやすい支店にしていきたい。職員には、小さなことでもいいのでお客様に感謝してもらえようという営業を心がけるよう指導をしています。人の役に立つ、地域の役に立つ、会社の役に立つ、自分が何に貢献できるのか考えて行動することを大切にしたい」と力強い。

の相談に乗り、些細な事でも足を運びやすい支店にしていきたい。職員には、小さなことでもいいのでお客様に感謝してもらえようという営業を心がけるよう指導をしています。人の役に立つ、地域の役に立つ、会社の役に立つ、自分が何に貢献できるのか考えて行動することを大切にしたい」と力強い。

編集後記

朝夕にまだ寒さが残りますが、五月も下旬を迎え当団地名物の芝桜もやっとな満開となり、遅い春を実感しています。春といえれば恒例の問屋町合同清掃です。組合員、従業員さんのボランティアによる合同清掃が始まって今年で早12年がたちました。当初は五十人位でしたが、現在は毎回二百人前後の参加者となりました。このことは、団地全体として美化意識が共有化されていることの証ではないかと思っています。また、員外企業のユアテックさんが、八年連続で今年も地域貢献活動として、新町の同社から問屋町まで清掃を行っていたいただきました。感謝・感謝です。▼転話題「雑談力が上がる話し方」が売れているようです。著者は教育学者で身体論・コミュニケーション論の斎藤孝先生▼「雑談力」とは「無意味な会話を続けられる能力」のことです。何の役に立たなそうで、実はとても重要なもの▼雑談の五つのルール①雑談は「中身がない」ことに意味があり②「あいさつ+α」でできている③雑談は「結論」はいらない④雑談はサクッと切り上げる⑤雑談は練習すれば誰でも上手くなる▼雑談とは、家における水回りのように人間関係を気詰まりなくスムーズに動かすためのコミュニケーションのフックです▼どこでも誰とも「中身がない話」ができる雑談力を身につけることは、ビジネスの世界では重要なことです。(藤本)

Personal Main Bank AOGIN
時代が変化しても新しい姿で、変わらぬ信頼を。
青森りんごの歴史は130有余年。青森銀行もまた、同じ時代を過ごしてきました。新しいものにチャレンジする心を大切に、これからも変わらずに必要なこと、今だから変えなければならぬことを実践しながら、地域の新しい芽吹きをお手伝いしてまいります。
青森銀行
http://www.a-bank.jp

安心 365日 確実 24時間体制 安全
http://www.8tohnichi.co.jp/
東日運送株式会社 代表取締役 庄子 哲朗
【業務内容】
・半導体機器輸送(超精密機器)
・重量物機器輸送&搬入据え付け
・医療機器輸送
・遊技機輸送&倉庫管理業
本社 〒984-0015 仙台市若林区部町4-2-2
TEL:022-231-5036 FAX:022-231-5634
青森営業所 〒030-0131 青森市問屋町2-13-20
TEL:017-764-3866 FAX:017-764-3867